



平成25年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年4月10日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ビックカメラ
コード番号 3048 URL <http://www.biccamera.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮嶋 宏幸
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画本部長 (氏名) 安部 徹 TEL 03-3987-8785
四半期報告書提出予定日 平成25年4月12日 配当支払開始予定日 平成25年5月20日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年8月期第2四半期の連結業績(平成24年9月1日～平成25年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年8月期第2四半期	399,682	52.3	4,221	14.7	4,020	△14.9	△1,072	—
24年8月期第2四半期	262,352	△15.9	3,679	△65.5	4,723	△59.2	1,875	△63.7

(注) 包括利益 25年8月期第2四半期 917百万円 (△63.0%) 24年8月期第2四半期 2,478百万円 (△55.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年8月期第2四半期	△624.40	—
24年8月期第2四半期	1,091.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年8月期第2四半期	371,732	87,979	19.3
24年8月期	380,666	88,124	19.0

(参考) 自己資本 25年8月期第2四半期 71,620百万円 24年8月期 72,431百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年8月期	—	500.00	—	500.00	1,000.00
25年8月期	—	500.00	—	—	—
25年8月期(予想)	—	—	—	500.00	1,000.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年8月期の連結業績予想(平成24年9月1日～平成25年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	810,000	56.4	9,000	121.1	9,000	45.7	1,000	△75.0	582.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年8月期2Q	1,723,526株	24年8月期	1,723,526株
25年8月期2Q	5,966株	24年8月期	5,966株
25年8月期2Q	1,717,560株	24年8月期2Q	1,717,560株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法について)

当社は、平成25年4月18日(木)に機関投資家、アナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定であります。その模様及び説明内容(音声)につきましては、決算説明資料とともに当社ホームページに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(7) 重要な後発事象	11
4. 補足情報	12
品目別売上高	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成24年9月1日から平成25年2月28日まで)におけるわが国経済は、企業収益は大企業を中心に下げ止まりの兆しが見られ、個人消費も底堅いものの、欧州・中国等不確実な対外経済環境の中で世界景気の更なる下振れや金融資本市場の変動等の景気を下押しするリスクを含む状況で推移いたしました。

当家電小売業界におきましては、テレビ・ブルーレイディスクレコーダーが、政府のエコポイント制度及び地上デジタル放送への移行に伴う需要の反動減が継続したことにより著しく低調でした。この他、オーディオ・パソコン本体等は低調でしたが、スマートフォン等の移動体通信機器・LED照明機器・タブレットPC・デジタル一眼レフカメラ・冷蔵庫・エアコンは好調に推移いたしました。

こうした状況下において、当社は「より豊かな生活を提案する、進化し続けるこだわりの専門店の集合体」を目指して、接客力・専門性の強化、店舗オペレーション・物流の効率化等に取り組む一方、持続的な成長に向け、法人営業や、通信販売等の新しいチャネルの強化に努めてまいりました。

店舗展開につきましては、平成24年9月27日に「ビックロ ビックカメラ新宿東口店」を開店、平成24年11月1日には都市型アウトレット3号店「ビックカメラアウトレット 横浜ビブレ店」を開店しております。

業務提携につきましては、株式会社コジマとの間で商品仕入面での連携、物流・システム面での連携、店舗開発・店舗運営・販売促進の連携、什器・間接資材の共同購入、人材交流等を推進し、当社グループの強化に努めてまいりました。なお、平成24年6月に子会社となった株式会社コジマの業績につきましては、第1四半期連結会計期間より四半期連結損益計算書に含めております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,996億82百万円(前年同期比52.3%増)となり、営業利益は42億21百万円(前年同期比14.7%増)、経常利益は40億20百万円(前年同期比14.9%減)、株式会社ベスト電器を持分法適用の範囲から除外したことに伴い発生した投資有価証券評価損24億95百万円を特別損失として計上したこともあり、四半期純損失は10億72百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産に関する分析

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ89億33百万円減少(前連結会計年度末比2.3%減)し、3,717億32百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少103億87百万円によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ87億88百万円減少(前連結会計年度末比3.0%減)し、2,837億52百万円となりました。主な要因は、1年内返済予定の長期借入金の増加270億16百万円があったものの、買掛金の減少95億89百万円、短期借入金の減少157億20百万円、流動負債その他(前受金等)の減少32億16百万円、長期借入金の減少21億25百万円によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億44百万円減少（前連結会計年度末比0.2%減）し、879億79百万円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金の増加11億20百万円（純資産の増加）、少数株主持分の増加6億66百万円（純資産の増加）があったものの、剰余金の配当8億58百万円（純資産の減少）、四半期純損失10億72百万円（純資産の減少）によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ103億87百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末には364億26百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は107億94百万円（前年同期は77億94百万円の使用）となりました。これは主に、仕入債務の減少額95億89百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は54億96百万円（前年同期は75百万円の獲得）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出51億72百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は59億3百万円（前年同期は50億97百万円の獲得）となりました。これは主に、短期借入金の純減少額157億20百万円があったものの、長期借入金の純増加額（収入と支出の差額）248億91百万円によるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間までの業績動向を踏まえ、平成24年10月11日に公表しました連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（平成25年4月10日）公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び一部の連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年9月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

（株式会社コジマにおける物流センター使用料に関する会計方針の変更）

連結子会社である株式会社コジマにおける仕入先から受領する物流センター使用料については、従来、販売費及び一般管理費から控除しておりましたが、第1四半期連結会計期間より、売上原価から控除する方法に変更しております。

これは、株式会社コジマが当社の子会社となったことに伴い、当社グループ内で会計処理を統一するために行ったものであります。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	47,137	36,749
受取手形及び売掛金	29,515	27,134
商品及び製品	86,963	85,786
原材料及び貯蔵品	422	427
番組勘定	66	59
その他	37,026	40,974
貸倒引当金	△1,104	△1,090
流動資産合計	200,027	190,040
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	30,478	29,605
土地	45,216	45,280
その他(純額)	3,779	6,195
有形固定資産合計	79,475	81,080
無形固定資産		
投資その他の資産	17,167	17,608
差入保証金	50,515	50,062
その他	33,861	33,429
貸倒引当金	△392	△488
投資その他の資産合計	83,985	83,003
固定資産合計	180,627	181,692
繰延資産	11	—
資産合計	380,666	371,732

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	50,317	40,727
短期借入金	86,740	71,020
1年内返済予定の長期借入金	15,382	42,399
1年内償還予定の社債	1,060	1,060
未払法人税等	575	875
賞与引当金	2,922	1,912
ポイント引当金	13,388	11,829
店舗閉鎖損失引当金	9,353	7,805
資産除去債務	654	895
その他	30,938	27,722
流動負債合計	211,334	206,248
固定負債		
社債	1,770	1,240
長期借入金	46,360	44,235
退職給付引当金	6,828	7,224
役員退職慰労引当金	132	114
店舗閉鎖損失引当金	7,116	7,057
その他の引当金	779	1,329
資産除去債務	7,766	7,632
その他	10,453	8,671
固定負債合計	81,207	77,504
負債合計	292,541	283,752
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,402	18,402
資本剰余金	19,492	19,492
利益剰余金	35,400	33,469
自己株式	△184	△184
株主資本合計	73,110	71,179
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△678	441
その他の包括利益累計額合計	△678	441
少数株主持分	15,692	16,359
純資産合計	88,124	87,979
負債純資産合計	380,666	371,732

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)
売上高	262,352	399,682
売上原価	198,329	302,705
売上総利益	64,022	96,977
販売費及び一般管理費	60,343	92,755
営業利益	3,679	4,221
営業外収益		
受取利息	10	94
受取配当金	271	52
持分法による投資利益	25	—
受取賃貸料	457	456
受取手数料	463	502
協賛金収入	169	497
その他	389	566
営業外収益合計	1,789	2,170
営業外費用		
支払利息	364	984
持分法による投資損失	—	199
支払手数料	71	907
その他	308	279
営業外費用合計	745	2,371
経常利益	4,723	4,020
特別利益		
固定資産売却益	—	12
負ののれん発生益	—	6
投資有価証券売却益	—	11
特別利益合計	—	30
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	20	94
投資有価証券評価損	—	2,495
その他	—	84
特別損失合計	20	2,674
税金等調整前四半期純利益	4,702	1,376
法人税、住民税及び事業税	1,321	911
法人税等調整額	1,450	835
法人税等合計	2,771	1,746
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	1,930	△369
少数株主利益	55	702
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,875	△1,072

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	1,930	△369
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	539	1,268
持分法適用会社に対する持分相当額	8	18
その他の包括利益合計	548	1,287
四半期包括利益	2,478	917
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,423	59
少数株主に係る四半期包括利益	55	857

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,702	1,376
減価償却費	1,572	2,531
のれん償却額	134	134
負ののれん発生益	—	△6
貸倒引当金の増減額(△は減少)	119	82
賞与引当金の増減額(△は減少)	△366	△1,009
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△1,358	△1,559
退職給付引当金の増減額(△は減少)	377	396
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△27	△18
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	—	△759
その他の引当金の増減額(△は減少)	79	549
受取利息及び受取配当金	△282	△147
支払利息	364	984
為替差損益(△は益)	△0	△0
持分法による投資損益(△は益)	△25	199
固定資産売却損益(△は益)	—	△12
固定資産除却損	20	94
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△11
投資有価証券評価損益(△は益)	—	2,495
売上債権の増減額(△は増加)	1,086	2,381
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4,381	1,179
仕入債務の増減額(△は減少)	△5,341	△9,589
その他	876	△9,026
小計	△2,450	△9,734
利息及び配当金の受取額	288	78
利息の支払額	△374	△979
法人税等の支払額	△5,257	△159
営業活動によるキャッシュ・フロー	△7,794	△10,794
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	689	—
有形固定資産の取得による支出	△619	△5,172
有形固定資産の売却による収入	—	28
無形固定資産の取得による支出	△376	△1,073
投資有価証券の取得による支出	—	△8
投資有価証券の売却による収入	—	22
差入保証金の差入による支出	△111	△1,897
差入保証金の回収による収入	426	2,739
連結子会社株式の取得による支出	—	△23
その他	66	△112
投資活動によるキャッシュ・フロー	75	△5,496

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成24年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年9月1日 至 平成25年2月28日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	5,390	△15,720
長期借入れによる収入	10,000	35,500
長期借入金の返済による支出	△7,971	△10,608
社債の発行による収入	147	—
社債の償還による支出	△535	△530
配当金の支払額	△1,706	△852
少数株主への配当金の支払額	—	△172
自己株式の取得による支出	△1	△0
リース債務の返済による支出	△226	△1,711
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,097	5,903
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,621	△10,387
現金及び現金同等物の期首残高	19,964	46,813
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,342	36,426

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

[セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自平成23年9月1日至平成24年2月29日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成24年9月1日至平成25年2月28日)

当社グループには、音響映像商品・家庭電化商品・情報通信機器商品等の物品販売事業以外の重要なセグメントがないため、セグメント情報の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

品目別売上高

品目別		当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年9月1日 至 平成25年2月28日)		
		売上高 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比増減率 (%)
音響映像商品	カメラ	22,833	5.7	34.5
	テレビ	19,375	4.8	30.6
	レコーダー・ビデオカメラ	13,052	3.3	12.0
	オーディオ	12,643	3.2	44.9
	AVソフト	3,108	0.8	△7.8
	その他	8,817	2.2	43.0
	小計	79,830	20.0	29.3
家庭電化商品	冷蔵庫	15,499	3.9	192.2
	洗濯機	12,396	3.1	150.4
	調理家電	14,913	3.7	135.0
	季節家電	22,991	5.7	201.5
	理美容家電	16,693	4.2	79.9
	その他	24,598	6.2	157.4
	小計	107,092	26.8	148.7
情報通信機器商品	パソコン本体	37,398	9.3	38.8
	パソコン周辺機器	15,861	4.0	36.7
	パソコンソフト	7,612	1.9	7.7
	携帯電話	52,727	13.2	52.8
	その他	27,860	7.0	69.8
	小計	141,460	35.4	46.6
その他の商品	ゲーム	16,467	4.1	△4.8
	時計	7,828	2.0	15.8
	中古パソコン等	9,084	2.3	2.8
	スポーツ用品	2,527	0.6	4.2
	玩具	3,974	1.0	10.2
	メガネ・コンタクト	2,263	0.6	6.3
	酒類・飲食物	2,206	0.5	11.0
	その他	22,774	5.7	59.0
	小計	67,127	16.8	17.0
物品販売事業		395,511	99.0	52.9
その他の事業		4,170	1.0	13.1
合計		399,682	100.0	52.3

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2. 平成24年6月に子会社となった株式会社コジマの売上高については、第1四半期連結会計期間より四半期連結損益計算書に含めております。